

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

平成31年1月9日（水）

2 確認箇所

- ・ G4北タンクエリア
- ・ G5タンクエリア

3 確認項目

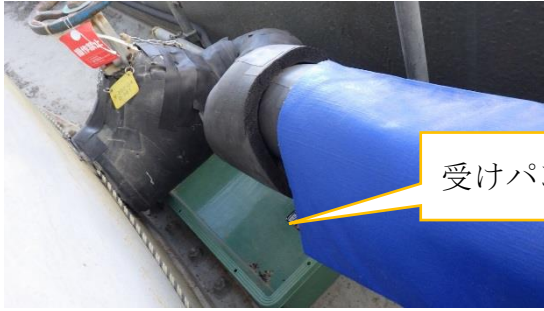
G4北・G5タンクエリアのフランジ型タンクに貯留されているALPS処理水移送時の漏えい防止対策等の状況

4 確認結果の概要

G4北・G5タンクエリアのフランジ型タンクの解体準備として、貯留されているALPS処理水を仮設のポンプユニット、耐圧ホース及び既設のPE管を使用し、B・G6タンクエリアの溶接型タンクへ移送することになっている。

本日、既に移送が開始されているG4北タンクエリアからB・G6タンクエリアへのALPS処理水移送における、漏えい防止対策等の状況について確認した。

- ・ 移送元のタンクと仮設の耐圧ホースの接続箇所はタンクエリア堰内にあり、接続箇所の下部には受けパンが設置されていた。（写真1-1）
- ・ 移送に使用される仮設の耐圧ホースは二重化されていた。（写真1-3）
- ・ 仮設の耐圧ホースの継手部はカムロック式になっており、抜け防止のために脱着レバーは結束バンドで固定されていた。その継手部には、漏えい拡大防止及び漏えい検知のために受けパンが設置され、受けパン内には漏えい検知器が設置されていた。（写真1-2）
- ・ 仮設のポンプユニットはタンクエリア堰内に設置されており、作業員が運転状況を監視していた。また、ポンプユニット下部には受けパンが設置されていた。（写真2-1）
- ・ 仮設のポンプユニットと仮設の耐圧ホースの接続箇所には受けパンが設置されていた。（写真2-2）
- ・ 仮設の耐圧ホースと既設のPE管の接続箇所にも受けパンが設置されていた。（写真3）



(写真1-1) 青色のホースで二重化(以下、同じ。)

受けパン



(写真1-2)

結束バンド

受けパン

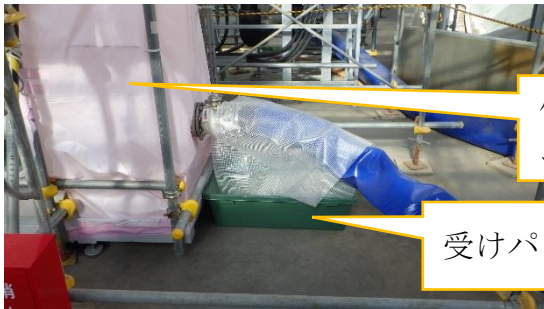
漏えい検知器



(写真2-1) 仮設のポンプユニット

ポンプ

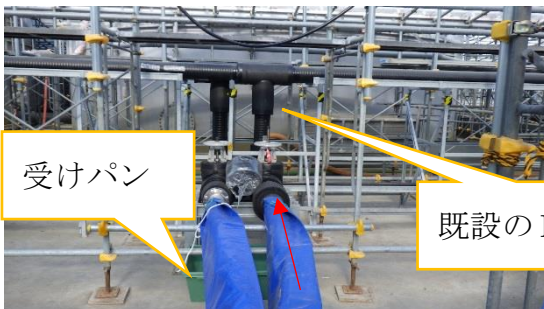
受けパン



(写真2-2)

仮設のポンプユニット

受けパン



(写真3)
赤矢印が今回使用するALPS処理水の移送ライン

受けパン

既設のPE管

- 5 プラント関連パラメータ等の確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。